

各位

横浜商科大学
近畿日本ツーリスト株式会社
平成 26 年(2014 年)11 月 26 日

横浜商科大学と近畿日本ツーリストが 観光分野における大学の人材育成事業で連携

横浜商科大学(所在地:神奈川県横浜市鶴見区、学長:柴田悟一 以下、横浜商大)と近畿日本ツーリスト株式会社(本社:東京都千代田区、社長:小川 亘 以下、近畿日本ツーリスト)は、11 月 26 日(水)に、観光振興における相互の連携協力に関する基本的事項について、協定を締結しましたのでお知らせします。

本協定は、横浜商大及び近畿日本ツーリストが観光分野で幅広く相互に連携を図ることにより、横浜商大の教育及び研究の更なる発展に資することを目指すとともに、近畿日本ツーリストと協力し、観光業界の人材育成を目的としています。

【観光分野における横浜商大の人材育成事業について】

「観光立国ニッポン」はアベノミクス成長戦略の最重点分野の一つです。東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、また「統合型リゾート施設(IR)推進法案」が国会で議論されている昨今、観光産業を支えるホスピタリティ人材の育成が急務となっています。また、横浜はIR誘致の最有力候補地の一つとされています。

そこで横浜商大は、観光産業における、即戦力となる人材育成を目指して、平成 27 年 4 月に、観光マネジメント学科を新設します。観光マネジメント学科では、観光・ホスピタリティ分野のビジネスとマネジメントに関する専門的知識とともに、それを交流文化の創造や地域の活性化に結びつける応用力をも修得し、観光・ホスピタリティ産業の革新や新たな事業の構想とビジネスの創造を通じた観光立国の推進、観光による国際交流の促進、都市・地域の振興において先駆的な貢献のできる人材を育成します。

近畿日本ツーリストは、この観光マネジメント学科の新設に際して、長年の旅行業で培った経験やノウハウを生かし、観光分野における人材育成事業となる、旅行、イベント、研修、インターンシップ、留学などの具体的案件について、その立案や実施に関することに協力することで、横浜商大を全面的にサポートしていきます。

【商品開発やスポーツビジネスの実体験について】

産学連携での観光分野における人材育成プログラムとして、具体的な案件では、横浜商大の現役学生による神奈川県横浜市等の着型商品(ニューツーリズム)開発及びその商品の販売などを行っています。また、スポーツビジネスの実体験として、平成27年3月、神奈川県箱根町で開催の「第3回温泉DE女子フットサル大会IN箱根」の運営を行います。同大会においては学生がスポーツイベントの運営に実際に関わっていきます。横浜商大では今後同大会を含め、単位認定を視野に入れたスポーツビジネス体験プログラムを実施していきます。

【担当箇所について】

横浜商大と近畿日本ツーリストの連携事項を円滑に推進するため、近畿日本ツーリストの窓口としては、横浜支店(住所:横浜市西区、支店長:荷見 篤志)が担当します。

●組織概要

【横浜商科大学】

所在地:神奈川県横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1、

理事長:大村達彌

学長:柴田 悟一

設立:1966年

URL:<http://www.shodai.ac.jp/>

【観光マネジメント学科概要】

- ・定員:70名
- ・開設日:2015(平成27)年4月1日
- ・学科詳細:<http://www.shodai.ac.jp/department/tourism/>

【特徴】

- ・国際観光都市横浜で学べるメリットを最大限に生かした授業
- ・実際に企業で活躍した「実務経験ある講師」が授業を担当
- ・就職を見据えたカリキュラム・プログラム

【近畿日本ツーリスト株式会社】

本社:東京都千代田区東神田 1-7-8 東神田フコク生命ビル

代表者:代表取締役社長:小川 亘

設立:2012年9月3日(2013年1月1日 KNT 団体株式会社から商号変更)

事業内容:旅行業(登録番号:観光庁長官登録旅行業第1944号)

URL:<http://www.knt.co.jp/kouhou/company/01index.html>

この件に関するお問い合わせ先

- 横浜商科大学 管理部庶務課 担当 中村、山崎

TEL:045-583-9056 FAX:045-584-4850

- 近畿日本ツーリスト株式会社 総務部 広報 担当 立花、森川、五十嵐

TEL:03-6891-6824 FAX:03-6891-6890

*本資料は、国土交通記者会、文部科学記者会、横浜経済記者クラブに配布しております。